

夏休み体験型イベント
「さわれる！まなべる！ペーパー EXPO 2019」
8月2日(金)～8月3日(土)の2日間
二子玉川ライズ ガレリアで開催！

日本製紙連合会は、夏休みの子どもたちに向け、体験型イベント「さわれる！まなべる！ペーパー EXPO 2019」を8月2日(金)～8月3日(土)の2日間、二子玉川ライズ ガレリア(東京都世田谷区)で開催します。

当イベントは、これからの社会を担うこととなる子どもたちに、紙を活用したものづくりを通じて、実際に紙に触りながら、五感に訴えかけた学びの場所を提供するものです。携帯電話やメールといったデジタルツールをはじめ、今後IT技術がますます進歩し情報媒体としての紙の存在が希薄化されることが懸念される中、紙への親しみを育み、身近なものから「リサイクル」を考えるきっかけにもらう事もイベントの狙いです。子どもたちを中心とした家族でのイベント参加に対して、循環型産業である製紙産業の環境に対する優位性のアピール及び、生活になくてはならない素材としての紙への理解促進を図ります。

会場では、「紙」の魅力が一堂に会すエキスポという大きな枠組みのもと、子供たちの好奇心をくすぐる様々な体験コンテンツを実施。紙の博物館、全日本紙製品工業組合の協力のもと「紙すき体験」をはじめ、「オリジナル紙芝居～ペーパー君のぐるぐる大冒険～」、「紙工作」、「オリジナル封筒づくり」、「紙の未来を知るコーナー」など、紙と触れ合うイベントを展開します。

イベント概要につきましては次頁以降をご参照ください。



(メインビジュアル)

●開催概要

【イベント名称】

さわれる！まなべる！ペーパー EXPO 2019

【実施日時】

2019年8月2日(金)～3日(土)

10時00分～17時00分

【実施会場】

二子玉川ライズ ガレリア

〒158-0094 東京都世田谷区玉川 2-21-1

東急田園都市線・大井町線「二子玉川駅」直結

【参加方法】

自由参加（無料）

【主催】

日本製紙連合会

【協力】

公益財団法人 紙の博物館、全日本紙製品工業組合

【体験コンテンツ】 ※各コーナーは変更になることがあります。

1. 紙すき体験コーナー 協力：公益財団法人 紙の博物館

牛乳パックの紙を再利用した紙すき体験。不要になった牛乳パックを紙の原料であるパルプ液に戻してから、手すきのがきを作成。バリエーションが豊富な透かし模様のすき枠やクラフトパンチ、シールなどの飾り付けで世界に1つだけのオリジナルのハガキをすることで、紙のリサイクルを実体験しながら、紙の作り方を学ぶ。

2. ペーパー君の紙芝居コーナー

主人公は、日本製紙連合会のキャラクターであるペーパー君。巨大なオリジナル紙芝居。選択方式の5問のクイズを交えて、お客さまに挙手していただきながら進行。紙の原料となる「森の循環」や「古紙リサイクル」など、製紙産業は循環型産業であるということを学ぶことができる内容となっている。

3. 紙工作コーナー 制作指導：田中さとし氏(MAKE 道場)、制作協力：株式会社イワフチ、株式会社美販

身近にあり不要となった紙製品を再利用したワークショップ。トイレットペーパーの芯、ティシュペーパーや段ボールの空き箱を再利用して楽しく作れるアイデア工作コーナー。

4. 封筒づくりコーナー 協力：全日本紙製品工業組合

用意してある材料を組み立てて、自分だけの封筒を作る。普段、使ってはいても作る機会がないオリジナル封筒づくりを通じて、「紙」の用途を学ぶコーナー。

5. 巨大塗り絵コーナー

特別に用意した大きな壁に好きな色で塗り絵をするコーナー。塗り絵をしながら紙の歴史や紙について学ぶコーナー。

6. 紙の未来を知るコーナー

暮らしでよく使われているものが紙製品へ移行していることや新素材セルロースナノファイバーなどをパネル展示で紹介するコーナー。

<本件に関するお問合せ先>

日本製紙連合会 総務・広報部 担当：秋山民夫、上村邦英、加藤雄介

電話：03-3248-4801 FAX：03-3248-4826

東京都中央区銀座 3-9-11 〒104-8139